



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月7日

上場会社名 サンリン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7486 URL <http://www.sanrinkk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩原 規男
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部経理部長 (氏名) 小澤 信秀 TEL 0263-97-3030
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	5,530	7.3	147	△37.2	212	△28.8	242	20.0
29年3月期第1四半期	5,151	△15.7	235	△25.7	299	△18.8	202	△9.6

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 306百万円 (175.6%) 29年3月期第1四半期 111百万円 (△64.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	19.74	—
29年3月期第1四半期	16.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	23,015	16,172	70.1
29年3月期	23,506	16,088	68.3

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 16,144百万円 29年3月期 16,059百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,000	6.6	250	4.8	330	△3.7	250	0.9	20.35
通期	26,000	1.6	910	0.3	1,120	△0.6	690	0.4	56.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

30年3月期1Q	12,300,000株	29年3月期	12,300,000株
30年3月期1Q	16,424株	29年3月期	16,424株
30年3月期1Q	12,283,576株	29年3月期1Q	12,283,576株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に対する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、鉱工業生産の増加や設備投資の拡大を受けて緩やかな回復基調が続いております。

当社グループ関連の燃料業界につきましては、OPEC（石油輸出国機構）とロシアなど非加盟の主要産油国が減産措置延長の合意をしたこと等により原油価格の高値傾向が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、引き続き「エネルギーのベストミックス」を基本に、L P ガス・石油類・小売電気・太陽光発電・リフォーム・保険等、地域密着型生活関連総合商社としてお客様をトータルサポートした提案営業を積極的に展開しております。また、昨年4月からの電力小売の全面自由化を受け、小売電気事業者として「サンリンでんきで暮らしが変わる」をモットーに、L P ガスとのセット販売を含めた新規顧客の獲得を全社的に展開しております。

当第1四半期連結累計期間の業績は、石油類、L P ガスの販売数量が増加したこと等により、売上高は、5,530百万円（前年同四半期比7.3%増）となりました。

利益面につきましては、石油類及びL P ガスの仕入価格の変動による棚卸影響から売上原価が増大したこと等により、営業利益は147百万円（前年同四半期比37.2%減）、経常利益は212百万円（前年同四半期比28.8%減）となりました。また、子会社統合による税金費用減少等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は242百万円（前年同四半期比20.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比491百万円減少し、23,015百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加507百万円、受取手形及び売掛金の減少978百万円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末比575百万円減少し、6,842百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少390百万円、未払法人税の減少173百万円等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末比84百万円増加し、16,172百万円となりました。その主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加60百万円等によるものであります。この結果、自己資本比率は70.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当社の取扱商品の性質上、季節的変動が大きな石油類及びL P ガス等のエネルギー関連事業の第3四半期及び第4四半期に占めるウェイトが高く、為替や原油価格の動向、燃料類の仕入価格や気候の変動等、当社グループの売上高及び利益面における価格並びに数量に対し不確定な要素を含むため、現時点では平成29年5月9日発表時の業績予想の修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,527	6,034
受取手形及び売掛金	3,157	2,179
商品及び製品	1,200	1,181
仕掛品	5	5
原材料及び貯蔵品	336	324
繰延税金資産	146	164
その他	84	84
貸倒引当金	△2	△1
流動資産合計	10,455	9,971
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,855	8,852
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,514	△6,548
建物及び構築物 (純額)	2,341	2,303
機械装置及び運搬具	4,438	4,399
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,825	△3,802
機械装置及び運搬具 (純額)	612	596
工具、器具及び備品	3,133	3,124
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,501	△2,509
工具、器具及び備品 (純額)	632	615
土地	5,080	5,081
建設仮勘定	4	15
有形固定資産合計	8,671	8,612
無形固定資産		
その他	132	138
無形固定資産合計	132	138
投資その他の資産		
投資有価証券	3,841	3,907
繰延税金資産	73	71
差入保証金	182	162
その他	352	353
貸倒引当金	△203	△202
投資その他の資産合計	4,247	4,292
固定資産合計	13,051	13,043
資産合計	23,506	23,015

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,984	1,593
短期借入金	2,896	2,917
1年内返済予定の長期借入金	161	160
未払法人税等	176	3
賞与引当金	230	99
その他	500	620
流動負債合計	5,949	5,393
固定負債		
長期借入金	177	145
繰延税金負債	132	158
役員退職慰労引当金	176	180
退職給付に係る負債	686	669
資産除去債務	93	93
その他	201	201
固定負債合計	1,468	1,448
負債合計	7,418	6,842
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,512	1,512
資本剰余金	1,245	1,245
利益剰余金	12,877	12,898
自己株式	△8	△8
株主資本合計	15,627	15,648
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	438	498
退職給付に係る調整累計額	△6	△2
その他の包括利益累計額合計	431	495
非支配株主持分	29	27
純資産合計	16,088	16,172
負債純資産合計	23,506	23,015

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	5,151	5,530
売上原価	3,491	3,954
売上総利益	1,659	1,576
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	△0	△0
給料及び手当	442	439
賞与引当金繰入額	82	84
退職給付費用	26	4
役員退職慰労引当金繰入額	9	4
その他の人件費	170	168
減価償却費	108	108
消耗品費	159	199
その他	425	421
販売費及び一般管理費合計	1,424	1,428
営業利益	235	147
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	45	48
その他	29	26
営業外収益合計	75	75
営業外費用		
支払利息	3	3
持分法による投資損失	6	4
その他	1	2
営業外費用合計	11	10
経常利益	299	212
特別利益		
固定資産売却益	0	10
資産除去債務戻入額	—	13
特別利益合計	0	23
特別損失		
固定資産除却損	4	0
減損損失	1	—
特別損失合計	5	0
税金等調整前四半期純利益	293	235
法人税等	91	△6
四半期純利益	202	242
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	202	242

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	202	242
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△91	61
退職給付に係る調整額	5	3
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	△0
その他の包括利益合計	△90	64
四半期包括利益	111	306
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	111	306
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	エネルギー 関連事業	製氷事業	青果事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,606	69	311	65	5,052	99	5,151
セグメント間の内部 売上高又は振替高	261	—	—	—	261	234	496
計	4,868	69	311	65	5,314	334	5,648
セグメント利益又は 損失(△)	202	9	△15	9	205	△0	204

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送事業、建設事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	205
「その他」の区分の利益	△0
セグメント間取引消去	34
のれんの償却費	△3
棚卸資産の調整額	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	235

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	エネルギー 関連事業	製氷事業	青果事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,104	73	213	22	5,414	116	5,530
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	52	—	—	—	52	258	311
計	5,157	73	213	22	5,466	374	5,841
セグメント利益又は 損失(△)	117	13	△5	△5	120	△7	113

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送事業、建設事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	120
「その他」の区分の利益	△7
セグメント間取引消去	34
のれんの償却費	—
棚卸資産の調整額	0
四半期連結損益計算書の営業利益	147

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。